

山梨県母性衛生学会

第21回学術集会

2021年1月30日（土）

山梨大学医学部キャンパス（中央市）

第21回山梨県母性衛生学会学術集会プログラム

2021年1月30日
山梨大学医学部臨床講義棟 小講堂

- 14:00 学術集会会長挨拶 第21回山梨県母性衛生学会学術集会
会長 須波 玲
-
- 14:05 一般演題 第1セッション 座長 竹田 礼子 (山梨大学医学部附属病院)
- 新人助産師が妊婦健診におけるコミュニケーションスキルを獲得していく過程
—A診療所における2019年度教育実践報告より—
山梨市立産婦人科医院 (医療法人東雲会)
中山 里緒菜 他
- 出張さんばステーションにおける出産のあり方～チームと継続ケアに焦点をあてて～
出張さんばステーション日野春・松浦助産院
松浦 照子 他
- 経済的困窮から未受診となった特定妊婦の出産・育児へ向けた関わり
—妊娠期から産褥期までの継続的な支援を通して—
富士吉田市立病院 植松 真里奈 他
- A診療所における産婦健診の実際
山梨市立産婦人科医院 (医療法人東雲会)
東江 夢乃 他
-
- 14:45 一般演題 第2セッション 座長 葉袋 由美 (山梨県立中央病院)
- 産後うつ病のリスクとなる周産期因子、社会的因子の検討
山梨県立中央病院 総合周産期母子医療センター
笠井 真祐子 他
- 褥婦が2週間健診までに抱く不安
市立甲府病院 山口 奈央 他
- メンターカフェの6年間のあゆみとこれから
—子どもの疾患や特性を問わず子育てについて相談できる場—
独立行政法人国立病院機構甲府病院
石橋 みちる 他
- 15:15～15:25 休憩
-
- 15:25 特別講演 座長 高野 和美 (公益社団法人山梨県看護協会)
- 胎児異常を抱える妊婦の周産期管理における看護の役割
山梨県立中央病院 周産期遺伝子診療センター長 須波 玲 先生
日本赤十字看護大学 看護学部
母性看護学／国際保健助産学専攻 助教 千葉 真希 先生
- 16:25 学術集会終了 閉会の挨拶

第21回学術集会参加に関するご案内

参加者へのお願い

- 1) 受付開始時間は13時からです。
- 2) 会場入り口にて参加受付を行います。参加者は必ず受付を行い、ネームカードをお受け取り下さい。
- 3) 新型コロナウイルスの対策のため、各自体温を測定してからご来場ください。発熱している場合の参加は、ご遠慮ください。また、咳エチケットのため、マスクの着用によるご参加をお願いいたします。
- 4) 会場内では、禁煙にご協力下さい。また、大学敷地内も禁煙です。ご協力をお願い致します。

一般演題の演者へのお願い

- 1) 演者用受付は、12時30分～13時までです。参加受付も必要となりますので、13時からの参加受付も学会開始までに行ってください。
- 2) パワーポイントの試写は、12時30分～13時までです。
- 3) 群開始5分前に会場内の次演者席に着席し、順番をお待ち下さい。
- 4) 発表時間は7分、質疑時間は2分です。発表終了1分前にベルを1回、終了時にはベルを2回でお知らせ致します。発表時間の厳守をお願い致します。
- 5) プレゼンテーション資料は、Power Point(Windows)で作成をしてください。

特別講演・一般演題の座長へのお願い

- 1) 座長は、特別講演または担当の群の発表15分前までに、次座長席にご着席願います。
- 2) 発表時間が定められておりますので、その時間内に発表が終了するよう、時間調整をよろしくお願い致します。
- 3) 座長は質問者が速やかに発言できるよう、マイク係に適宜ご指示ください。

その他

本会の実行委員は、STAFF用ネームカードを着用しておりますので、御用の際はお申し付け下さい。